

オンライン機能の強化を中心に 求職者と求人事業所をつなげていきます

長崎県
福祉人材センター

1

“場所”にとらわれない求職・求人活動をささえる

メタバースを活用した イベント開催や相談受付



メタバース上に令和6年度開設した『相談デスク』での相談窓口設置に加えて、令和8年度は『イベント・交流スペース』をオープン。求人事業所用ブースを5つご用意し、メタバース面談会などに活用中。

・143件（令和7年度メタバース相談デスクでの相談実施件数）

2

相談支援の基盤を広げる／オンライン相談をより身近に

県内市町社協に タブレット機器を配置



市町社協を訪れた方が気軽にオンライン相談できるよう、また、市町社協での支援と連携して職業紹介を行えるように、オンライン相談用タブレットを順次配置。

・4か所（令和7年度末までにタブレット配置済みの市町社協）

3

リアルを発信してミスマッチ解消へつなげる

インスタコラボライブで 福祉職場のリアルを紹介



福祉の事業所とコラボして、仕事内容の紹介や事業所の魅力を発信するインスタライブを開催。アーカイブを公開することで、事業所のPR効果もUP！
令和8年度は福祉職養成校ともコラボを実施。

・4回開催（令和7年度）、2回開催（令和8年度 6/29現在）

4

会うこと話すことで安心を醸成する

オンラインだけでなく 大小の面談会も開催



例年、夏と秋の2回開催していた大規模の就職フェアを、令和8年度は夏1回に集約。秋以降は小規模な地域密着型の面談会を企画。

・192名（令和8年度就職フェアに参加した求職者数）
・97社（令和8年度就職フェアに出展した延べ法人数）

welながウェブサイト

Instagramアカウント

メタバース
イベント・交流スペース

メタバース相談デスク

詳しくは
webで！

